

社団法人 シルバーサービス振興会 広報誌

発行・印刷情報
社団法人 シルバーサービス振興会
〒102-0083
東京都千代田区麹町3丁目1番地1
TEL:03-5276-1600
FAX:03-5276-1601
<http://www.espa.or.jp/>

平成元年に創設されたシルバーマーク制度は、今年で22年目を迎えました。「シルバーマーク取得事業者永年表彰式」は、制度創設20年を機にスタートし、今回で3回目。20年間継続してシルバーマークの認定を受けている事業者を対象に、今年は11事業者の122事業所を優良事業所として表彰いたしました。

当振興会の多田宏理事長は冒頭で、「シルバーサービスの健全な育成と質の担保を目的に創設されて以来、シルバーマーク制度は福祉サービスの第三者評価機関の先導役として社会の要請に応えてまいりました。事業所を認定させていただくことで、業界全体の底上げをはかり、認定事業所の存在を広く世の中に広めたい。そうした思いから、本日は20年間継続して良質なサービスを提供してきた事業所の功績を称えたい」と挨拶。優良事業者には表彰状の盾と、事業所へのレプリカが贈呈されました。



★上段左より／(株)八神製作所常務執行役員 田口博氏、(株)トーカイ代表取締役 山田豊氏、日本基準寝具(株)取締役副社長 高木章好氏、(株)蔵王サプライズ代表取締役 大沼俊彦氏、(株)シルバーホクソン代表取締役社長 梅田成道氏

★下段左より／(株)日本ビコーエ代表取締役社長 大野哲義氏、サトウ(株)取締役統括部長 佐藤大介氏、当振興会 多田宏理事長をはさんで、日本ケアシステム(株)取締役副社長 南出彰久氏、セントケア・ホールディング(株)取締役執行役員 寺田明生氏
(撮影／竹林尚哉)

●シルバーマーク20年間継続認定の優良事業者一覧

サービス内容	事業者名	所在地
訪問介護サービス	日本ケアシステム株式会社	三重県
	セントケア・ホールディング株式会社	東京都
	株式会社日本ビコー	千葉県
訪問入浴介護サービス	株式会社日本ビコー	千葉県
福祉用具貸与サービス	株式会社あっぷる	兵庫県
	株式会社あっぷるケアサービス	山形県
	株式会社蔵王サプライズ	山形県
	サトウ株式会社	沖縄県
	株式会社トーカイ	香川県
	株式会社シルバーホクソン	埼玉県
	日本基準寝具株式会社	広島県
	株式会社八神製作所	愛知県

11月11日「介護の日」に永年表彰式典を開催

不安もあつたが、今回の表彰を機に邁進していきたい」「シルバーマークを取得して認定事業者として信用を得ることができた。今後も創業時の気持ちを忘れないよう、本日いただいた盾を事業所に飾つておきたい」というような、今回の永年表彰を励みとしたいというコメントが多く聞かれました。

11月11日（介護の日）、当振興会では20年間継続してシルバーマークの認定を受けている事業者を対象に、「平成22年度シルバーマーク取得事業者永年表彰式」を開催いたしました。

発行・印刷情報
社団法人 シルバーサービス振興会
〒102-0083
東京都千代田区麹町3丁目1番地1
TEL:03-5276-1600
FAX:03-5276-1601
<http://www.espa.or.jp/>

連載**シルバーマークの軌跡****「シルバーマークの軌跡」とは?**

シルバーサービス振興会が運営する全国統一基準のサービス評価である「シルバーマーク制度」は、シルバーサービス業界による自主的なサービス評価制度として平成元年に誕生。20周年を記念し、平成20年より、シルバーマーク制度と

もに歩まれた事業者に対し永年表彰を行い、功績をたたえています。

「シルバーマークの軌跡」は、シルバーマーク永年表彰事業者の中から、厳しい認定基準を更新し続ける事業者の代表に、シルバーマークとのこれまでの歩み、そしてこれからを語っていただく企画です。

**株式会社 蔵王サプライズ**

代表取締役社長 大沼 俊彦さん

シルバーマークとともに20年、信頼されるサービスをめざし、一段一段のぼり続ける

設立……昭和38年6月
事業内容…福祉用具貸与・販売、住宅改修、
ホテル・旅館等への繊維製品の貸付
供給・販売、病院・施設等への寝具類
の貸付供給・販売 など
本社……山形市蔵王松ヶ丘1-1-11
電話……023-689-1515
FAX……023-689-1516



株式会社蔵王サプライズ本社。



山形駅前介護ショールームの店舗内。

また、福祉用具そのものについても、平成17年に消毒工程管理制度を取得し、消毒等の衛生管理には万全を期しています。安全・安心の福祉用具の中から、より自分に合ったものを選んでいただき

ません。人材に投資して、福祉用具に投資して、誠心誠意のサービスを提供して、一人ひとりの利用者やケアマネジャーの方から信頼を勝ち取っていく。その繰り返しです。階段を一段一段、のぼり続けていくしかないと思っています。一段、三段飛ばしで駆け上がりつても、どこかで踏みはずしてしまいます。

この「階段を一段一段」という思いは、

福祉用具のレンタルサービスを開始した昭和63年当初からずっと変わっています。現在は、山形、新庄、庄内、仙台の4事業所を運営していますが、しっかりととした信頼はコストをかけてでも一つひとつ築き上げていく。儲け主義には走らない。徐々にではありますが、こうした想いが浸透し、利

具体的な取り組みとしては、福祉用具の「選択肢」を広げることをめざしています。アイテム数を増やすことはもちろん大切ですが、それだけでは「選択肢」を広げたことにはなりません。利用者により適したものを選んでいただくためには、専門家による十分な情報提供と、十分なサポートが不可欠です。

それができうるだけの人材と体制を整えていくため、当社では、全従業員が福祉用具専門相談員を取得し、福祉用具プランナーの資格取得も奨励しています。また、具体的な個別対応を学ぶ月1回のキャリアアップ研修など、研修にも力を注いでいます。人材に投資を惜しむつもりはありません。

また、福祉用具そのものについても、平成17年に消毒工程管理制度を取得し、消毒等の衛生管理には万全を期しています。安全・安心の福祉用具の中から、より自分に合ったものを選んでいただき

**信頼されるサービスをめざし
階段を一段一段**

用者やケアマネジャーの方から、信頼していただけるようになりました。

たい。それが信頼されるサービスだと考えています。

**福祉用具の選択肢を広げるため
人材への投資は惜しまない****シルバーマークは
信頼の証しと意識向上に**

具体的な取り組みとしては、福祉用具の「選択肢」を広げることをめざしています。アイテム数を増やすことはもちろん大切ですが、それだけでは「選択肢」を広げたことにはなりません。利用者により適したものを選んでいただくためには、専門家による十分な情報提供と、十分なサポートが不可欠です。

それができうるだけの人材と体制を整えていくため、当社では、全従業員が福祉用具専門相談員を取得し、福祉用具プランナーの資格取得も奨励しています。また、具体的な個別対応を学ぶ月1回のキャリアアップ研修など、研修にも力を注いでいます。人材に投資を惜しむつもりはありません。

また、福祉用具そのものについても、平成17年に消毒工程管理制度を取得し、消毒等の衛生管理には万全を期しています。安全・安心の福祉用具の中から、より自分に合ったものを選んでいただき

ります。利用者やその家族の方々、ケアマネジャーの方に当社のサービスのよさを伝えたい。安心・安全であることを伝えたい。その証明がシルバー

マークです。

もう一つ、従業員の意識の拠り所としても役に立っています。従業員教育を重視していますが、日々繰り返される業務の中では、何かメリハリがないと高いレベルを維持していくことは難しい。その意味でも、厳しいマーケの基準は従業員の意識向上につながっているようです。

介護保険制度が始まって、シルバーマークがなくとも介護保険事業に入できるようになり、周りの同業者の中にはシルバーマークを辞めた事業者もありました。しかし当社がそれでも続けているのは、この2つの理由からです。

シルバーマークとともに階段をのぼり続けて20年が経ちましたが、これからも一段一段、背伸びをせずにのぼり続けていきたいと思っています。それがこそが蔵王サプライズの信頼につながるものと確信しています。

埼玉から
こんにちは

シルバーマーク事業者紹介

多様なニーズに柔軟に対応し
利用者やケアマネジャーから
信頼される事業者を目指す

形式よりも「利用者の満足」を第一に
ニーズに合ったサービスを追求し続ける

シルバーマークを取得して20年間がたちました
が、マークのために何か特別なことをしている意識
はないですね。マークの更新に必要な書類を準備
することより、サービスの質を上げることに時間
を割きたいという思いでやってきましたので、審査
の際に書類が揃っておらず、シルバーマークの審査
員の方にはご迷惑をおかけしたこともありました。
もちろん、書類が大切なことはわかっていますが、
形式的に書類を揃えることよりも大切なことがあります
のではないでしょうか。形式を整えて「質の高い
サービス」と自己満足するよりも、利用者に本当に
満足していただけるような実態に合ったサービス
を提供することが大切だと思うのです。

たとえどんなに消毒やメンテナンスをしつかりと
行った福祉用具を提供しても、利用者が使いにく
いのでは意味がないですよね。ニーズに合ったもので
なければ、利用者の満足につながらない。ただ、
そうした思いはシルバーマークも同じではないで
す。



会長
北村透さん



福祉用具専門相談員
取締役 管理部長
橋本真一さん

株式会社シルバーホクソン

しようか。当社がここまでシルバーマークを続けてきたのは、マークと私たちが目指すサービスの理念が一致しているからこそだと思います。

ベビー用品のノウハウを生かし 福祉用具のレンタル事業に参入

当社は、昭和40年からベビー・マタニティ向けのレンタル事業を展開していましたが、ベビーブームが終わり、少子高齢化を見据え、これまでのノウハウが生かせる福祉用具のレンタルをスタートしました。昭和58年のことです。当時は市町村や社会福祉協議会などが福祉用品をレンタルしており、そのメンテナンスを引き受けたことが事業の始まりです。そこから配達を任せたりして、サービスが広がっていきました。介護保険が始まってからは、それまで蓄積してきた経験と信頼があったおかげで、とても忙しくなりましたね。

利用者やケアマネジャーから 安心して任せられる事業者に

かつては福祉用具の知識がある高齢者はほとんどいませんでした

が、最近は介護保険制度が浸透してきて、これから利用者となる世代

がある程度持っています。

自らよしめし
川口市にあるショールームの様子。



を判断して福祉用具を選ぶ時代になつてくるでしょう。福祉用具貸与サービスも、時代の変化に合わせてサービスを柔軟に提供していくかねばならないと思います。

現状の福祉用具は決していい商品が揃っているとは思えません。ベビーカーと車いすを比べると、ソファとパイプいすくらい座り心地が違う。特殊寝台も基本的に幅が狭く、介護する側のことは考えられていますが、される側のことはあまり考えられていない。福祉用具が良くなれば、介護業界はもっと良くなると思います。

もちろん、私たち事業者も変わつていかなければなりません。当社ではより利用者のニーズに合った福祉用具を提供できるよう、1週間の「無料お試しサービス」を行っています。たとえば、マットレスの硬さをとつてみても、好みは人それぞれ。実際に使つてみて、ご自身に合った福祉用具を選択していただくことで、こちらも利用者の好みや体の調子がわかります。また、福祉用具の選定をご提案する「おまかせサービス」も行っています。こうした取り組みを積み重ねながらニーズを正確にとらえ、利用者やケアマネジャーから安心して任せられる事業者になつていかねばならないと思います。



設立……昭和58年10月
事業内容…介護・福祉用品のレンタル・販売、
住宅改修、ケアプランの作成、
ヘルパーの派遣、デイサービス
事業本部…埼玉県川口市中青木2-22-34
電話……048-256-5252
FAX……048-255-0646
<http://www.hoxon.net/>

愛知から
こんにちは

消毒マークの事業者紹介

豊通物流 株式会社



小牧営業所
小牧レンタルセンター
シニアビジネスグループ
グループリーダー^{ひさゆき}
長島 央幸さん

物流のプロが手がける福祉用具レンタル専門外の業界からスタートし、いまやトヨタの名にふさわしい事業者に

トヨタブランドの信頼を

福祉用具レンタルの分野にも

当社は、トヨタグループの豊田通商株式会社が100%出資する子会社です。もともと、トヨタ自動車が独自に確立した、必要なものを必要なときに必要なだけ生産する「かんばん方式」による自動車部品等の保管・納入業務を中心に行つておりました。その後、平成12年に豊田通商が非自動車部門業務の拡充ということで、福祉用具レンタル卸事業を開始し、同時に当社がその物流部門を担当することになったという経緯です。現在、同様の業務を行つている拠点は、当センターを含め全国に12カ所あります。

当初は、介護も福祉用具についてもまったくの素人だったため、戸惑いながらのスタートでした。それまでは出荷してしまえば終わりだった業務に、レンタル、洗浄、消毒、メンテナンスまでが一気に増えたわけです。何をどうすればいいのか右も左もわからない、本当にすべてが手探

りの状態でした。それでも、「あのトヨタがやっている福祉用具レンタル」という目に見えない看板は背負つておりますし、これまでの信頼を失つてしまふようない加減な仕事はできません。どうしたものかと頭を抱えました。

ゼロからのスタートが、かえつて謙虚に知識を吸収できた

そこで、お恥ずかしい話ですが、代理店や介護サービス事業者の方に教えを請うたり、福祉用具メーカーの方に来ていただいて講習を開いてもらつたりしながら、少しずつ知識を蓄え、当社なりの作業マニュアルを確立していきました。この習慣は、現在も続いているとして、代理店やメーカーさんとの交流を非常に重視しています。風通しよく常に現場と双方の立場から意見交換をしていくことで、改善点があれば即、

見交換をしていくことで、改善点があれば即、この習慣は、現在も続いているとして、代理店やメーカーさんとの交流を非常に重視しています。風通しよく常に現場と双方の立場から意見交換をしていくことで、改善点があれば即、見交換をしていくことで、改善点があれば即、この習慣は、現在も続いているとして、代理店やメーカーさんとの交流を非常に重視しています。風通しよく常に現場と双方の立場から意見交換をしていくことで、改善点があれば即、



福祉用具のデリバリー、消毒、保管業務のみに特化した小牧センター。

その場で反映させることができ、サービスの質の向上に大いに役立っています。

また、消毒に関しても当初はまったく知識がなかつたため、何が重要なのかもわかりませんでした。これも手探りで試行錯誤をくり返しながら取り組み、「福祉用具の消毒工程管理認定制度」が創設されてからは、それを取得することを目標としました。そこで、シルバーサービス振興会の認定審査官の方からいろいろご指導をいただきつつ勉強しまして、平成18年2月に認定制度を取得しました。現時点で認定を受けているのは当センターと東京レンタルセンターだけですが、全拠点での取得を目指しています。といふのも、やはり認定制度を取得していることで、利用者の方々に対して安心面での訴求効果が大きいことを実感しているからです。

まったくの门外漢から始めたこの事業ですが、ゼロからのスタートであったために、かえつていろいろな面で柔軟に対応することができ、結果としてよかつたのだと思います。また、物流の専門という経験から、「保管効率」の面では、業界内でも突出しているという自負もあります。利用者の方々のニーズが多様化している現在、効率よく多種多様の福祉用具を保管し、発注があればすぐ出せるという強みは大きいのではないかでしょう。今後もトヨタグループで培った「安心・安全」のノウハウを生かし、サービスの質を重視した業務展開をしていきます。

設立……昭和38年3月
事業内容……福祉用具貸与のデリバリー業務
所在地……愛知県小牧市東4-58
電話……0568-73-2245
FAX……0568-73-2235
URL……<http://www.tlsnet.co.jp>

THE
消毒工程

消毒工程の事例紹介



高さが調節できる作業台で細部まで点検し、メンテナンス作業を行う。



従業員を菌から守ることも大切。

②動作チェック・メンテナンス

車から搬出後、再度スプレーによる消毒をしてから、きちんと動くか、壊れた部分はないかなどの動作チェックを行う。



QRコードはすべての福祉用具に貼られている。



トレーサビリティが、福祉用具の信頼を裏付ける。

①返却

運搬の際、車内に積んだ福祉用具に、作業員がイソプロパンノールのスプレーを吹き付け、簡易消毒を行う。小牧センター到着後は、福祉用具の部品の有無を確認し、流通履歴を記録するためのQRコードを読み取る。

豈通物流 株式会社 小牧レンタルセンターにおける 消毒工程の事例



オゾン消毒室。



オゾン発生機。

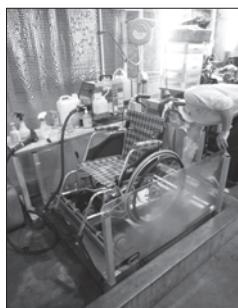
④本消毒

オゾン消毒室にて、午後6時より翌朝の午前7時まで、11～12時間かけてオゾン消毒を行う。



マットレス専用の洗浄・乾燥機。

1回に4枚まで可能だが、多すぎて回りきらない場合は外注することもある。



車いすの車輪専用の洗浄機。

約15分間、タイヤを回しながら手洗いで行う。



歩行器やベッドの部品など主なものはここで洗浄。

③洗浄

主に、汚れを落とす。マットレスは専用の機械でオゾン水洗浄。洗浄から乾燥まで約3時間かかる。

⑦保管

左右に可動する高さ7段の電動ラックに保管された福祉用具はQRコードで管理され、注文があれば即座にフォークリフトを使って積み下ろしが可能。これにより、保管効率が格段に上がる。



利用者や介護サービス事業者のもとへ届けられる。

トヨタならではの「かんばん方式」により、効率的に福祉用具が保管されている。



各工程の壁には、写真入りでマニュアルがわかりやすく明記されている。

⑥梱包

部品が揃っているか、正しく設置されているかなどの最終チェックをして、梱包する。



解体できる福祉用具は、解体して消毒。

⑤消毒・メンテナンス・動作チェック

オゾン消毒のできないゴムを使用した福祉用具や細かい箇所は、ここで消毒する。同時にメンテナンスも行い、終了後は再び動作チェックをする。

シルバーマーク 新規・更新一覧

シルバーマーク制度

良質な事業者を認定するサービス評価制度

シルバーマーク制度は平成元年に創設された福祉サービス分野で最も歴史と実績のあるサービス評価制度です。

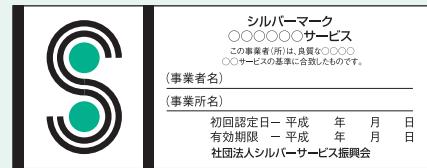
本格的な高齢社会を迎え、高齢者が安心して健康に暮らすことができる良質なサービスや商品を提供する事業者が求められています。シルバーマークとはそうした社会の要請に応え、本社・本部等へのマネジメント基準とシルバーサービスの種類ごとにサービス基準を設け、基準を満たした事業所に対して交付されるものです。利用者が事業者を選択するうえでの確かな目安となっています。

メディカル松山営業所	(愛媛県)
メディカル九州事業所	(福岡県)
メディカル北九州営業所	(福岡県)
メディカル熊本営業所	(熊本県)
メディカル大分営業所	(大分県)
●(株)新潟県厚生事業協同公社	
おもいやりの泉 長岡店	(新潟県)
おもいやりの泉 上越店	(新潟県)
●(株)トミキライフケア	
福祉用具事業所(本社)	(石川県)
高岡支店	(富山県)
●(株)トーカイ	
横浜支店	(神奈川県)
岐阜営業課	(岐阜県)
名古屋支店	(愛知県)
大阪北支店	(大阪府)
●(株)松永製作所	
本社	(岐阜県)
●(株)シーダー	
(株)シーダーショールーム	(愛知県)
●阪南倉庫(株)	
ゼロワンネーブルハウス	(大阪府)
●(株)ぼっちゃん堂	
(株)ぼっちゃん堂	(兵庫県)
●(株)エム・シ・富士	
MC レント	(奈良県)
●幸福商事(株)	
奈良ハピネス	(奈良県)

福祉用具販売

●(株)マルイチ	
福祉用品機器センター	(宮城県)
●(株)ヤマシタコーポレーション	
茨城営業所	(茨城県)
宇都宮営業所	(栃木県)
群馬営業所	(群馬県)
埼玉北営業所	(埼玉県)
松戸営業所	(千葉県)
千葉ショールーム	(千葉県)
新中央営業所	(東京都)
東京東営業所	(東京都)
府中営業所	(東京都)
横浜営業所	(神奈川県)
神奈川営業所	(神奈川県)
相模原営業所	(神奈川県)
富山営業所	(富山県)

★表示様式のイメージ



■新規

訪問介護

- (株)社会福祉総合研究所
ケアサポート・ロイヤル

福祉用具貸与

- フランスペッド(株)
メディカル千歳営業所
- メディカル足立営業所
- メディカル田無営業所
- メディカル名古屋南営業所
- メディカル大阪西営業所

福祉用具販売

- (株)ヤマシタコーポレーション
高松営業所

■更新

訪問介護

- (株)福祉の里
越谷営業所
- (株)コスマホームヘルプサービス
(株)コスマホームヘルプサービス大阪
- (株)コスマホームヘルプサービス高槻
- (株)コスマホームヘルプサービス東大阪
- (株)コスマホームヘルプサービス西田辺
- (株)コスマホームヘルプサービス豊中
- (株)コスマホームヘルプサービス豊中泉ヶ丘
- (株)コスマホームヘルプサービス西宮
- (株)コスマホームヘルプサービス尼崎

訪問入浴

- (株)虹の街
秋田営業所
- 日本介護サービス(株)
日本介護サービス(株)

福祉用具貸与

- トヨタカーロー青森(株)
介護福祉用具相談室
- 日本シルバーケア(株)
日本シルバーケア(株)
- フランスペッド(株)
メディカル札幌営業所
- メディカル盛岡営業所
- メディカル東北事業所
- メディカル山形営業所
- メディカル茨城営業所
- メディカル群馬営業所

シルバーマーク・消毒マーク 新規・更新一覧

ヤガミホームヘルスセンター岐阜大学病院前(岐阜県)	滋賀営業所.....(滋賀県)	金沢営業所.....(石川県)
ヤガミホームヘルスセンター静岡(静岡県)	大津営業所.....(滋賀県)	福井営業所.....(福井県)
ヤガミホームヘルスセンター浜松(静岡県)	京都南営業所.....(京都府)	山梨営業所.....(山梨県)
ヤガミホームヘルスセンター大府(愛知県)	大阪中央営業所.....(大阪府)	松本営業所.....(長野県)
ヤガミホームヘルスセンター豊橋(愛知県)	大阪南営業所.....(大阪府)	長野営業所.....(長野県)
ヤガミホームヘルスセンターナゴ屋(愛知県)	大阪北営業所.....(大阪府)	岐阜南営業所.....(岐阜県)
ヤガミホームヘルスセンター津(三重県)	神戸営業所.....(兵庫県)	沼津営業所.....(静岡県)
●株)福祉の里	姫路営業所.....(兵庫県)	静岡ショールーム.....(静岡県)
名古屋鳴海営業所.....(愛知県)	奈良営業所.....(奈良県)	静岡営業所.....(静岡県)
●(株)エム・シー富士	田辺営業所.....(和歌山県)	浜松営業所.....(静岡県)
MC レント.....(奈良県)	和歌山営業所.....(和歌山県)	豊田営業所.....(愛知県)
●幸福商事(株)	●(株)八神製作所	名古屋ショールーム.....(愛知県)
奈良ハピネス.....(奈良県)	ヤガミホームヘルスセンター横浜(神奈川県)	名古屋営業所.....(愛知県)
	ヤガミホームヘルスセンター岐阜(岐阜県)	三重営業所.....(三重県)

消毒工程管理認定制度

介護保険制度における福祉用具の利用は、原則、貸与(レンタル)という形態がとられています。福祉用具は基本的に再利用されるので、使用後に回収され、点検・消毒・保守点検を経て新しい利用者のもとに届けられます。

しかし介護保険制度には消毒に関する具体的な基準がなく、また消毒の効果を利用者が確認することも非常に困難なため、平成16年に「福祉用具の消毒工程管理認定制度」が創設されました。

★用具に貼られている認定シールのイメージ



この福祉用具は「福祉用具の消毒工程管理認定基準」に適合した消毒工程を経たものです。
社団法人シルバーサービス振興会
No.

- (株)トーカイ
シルバー事業本部 流通センター(香川県)
- (株)トキライフケア
トキライフケア福祉用具事業部…(石川県)
- (株)三貴工業所
レンタル・メンテナンスセンター…(愛知県)
- (株)美濃庄
本社.....(岐阜県)
- (株)あっぷる
あっぷる消毒管理事業所.....(兵庫県)
- エア・ウォーター(株)
エア・ウォーター 大阪福祉用具センター(大阪府)
- キヨタ(株)
品質管理センター.....(埼玉県)
- 新潟基準寝具(株)
本社.....(新潟県)
- 新光産業(株)
和泉事業所.....(大阪府)
- 中越クリーンサービス
介護物流センター.....(新潟県)
- (株)シンセン
(株)シンセン.....(埼玉県)
- 日建片桐リース(株)
札幌介護用品管理センター…(北海道)
- トヨタカローラ青森(株)
介護福祉用具相談室.....(青森県)

- 日建リース工業(株)
青森流通センター.....(青森県)
- 埼玉介護センター.....(埼玉県)
- 福岡介護センター.....(福岡県)
- 広島流通センター.....(広島県)
- フランスベッド(株)
仙台サービスセンター.....(宮城県)
- 神奈川サービスセンター.....(神奈川県)
- 熊本サービスセンター.....(熊本県)
- (株)ニチイケアネット
ニチイケアネット東北物流センター(宮城県)
- ニチイケアネット中部物流センター(愛知県)
- 小山(株)
関東営業所.....(埼玉県)
- 南関東営業所.....(神奈川県)
- (株)カクイックスウイング
鹿児島営業所.....(鹿児島県)
- 宮崎営業所.....(宮崎県)
- 近鉄スマイルサプライ(株)
近鉄スマイルサプライ(株) 東海営業部(三重県)
- 野口(株)
介護事業部 東京事業所.....(東京都)
- (株)かんきょう
商品管理部 消毒管理課.....(秋田県)
- (株)サカイ・ヘルスケア
サカイ・ヘルスケア三鷹店.....(東京都)

■新規

- (株)N2 コーポレーション
(株)N2 コーポレーション.....(三重県)
- (株)タマツ
(株)タマツ.....(山形県)
- (株)日本ケアサプライ
函館サテライト.....(北海道)
- 加古川サテライト.....(兵庫県)
- 豊通物流(株)
東京レンタルセンター.....(東京都)

■更新

- (株)日本ケアサプライ
旭川営業所.....(北海道)
- 北海道支店.....(北海道)
- 岩手南営業所.....(岩手県)
- 東静岡支店.....(静岡県)
- 奈良営業所.....(奈良県)
- 岡山営業所.....(岡山県)
- 福岡営業所.....(福岡県)
- 北九州営業所.....(福岡県)
- 長崎営業所.....(長崎県)
- 熊本営業所.....(熊本県)
- 大分営業所.....(大分県)
- 鹿児島営業所.....(鹿児島県)
- 東鹿児島営業所.....(鹿児島県)
- 沖縄営業所.....(沖縄県)

平成22年度秋季の月例研究会開催報告

社団法人シルバーサービス振興会における秋季(9、10、11月)の月例研究会の概要をご報告いたします。

地域包括ケアシステムの実現に向けて

第224回
月例研究会



慶應義塾大学大学院
経営管理研究科 教授
田中 滋さん

「地域包括ケアシステム」とは、いわば「おむね30分以内の日常生活圏域内において、医療・介護のみならず、福祉・生活支援サービス等が「体的・連続的かつ適切に相談・利用できる提供体制」のことです。このシステムの実現に向けて検討を行った「地域包括ケア研究会」の報告書では、システムを支えるサービス提供体制や、人材のあり方についてさまざまな提言を行っています。たとえば、介護保険施設を「類型」ではなく、「リハビリテーション」に重点を置いていたといった「機能」に着目して評価することや、利用者の状態や希望に応じて「外付け」の医療・介護サービスを受けられる仕組みを可能にすることなど、24時間365日の高齢者ケアを地域単位で実現することを目指すものです。

介護保険はとても大切な制度です。しかし頼りすぎてはいけません。また軽視してはいけません。介護保険は非常によく設計された仕組みなのです。この介護保険を活用して2025年から40年にかけての高齢者数のピークを乗り切ることが、この地域包括ケアシステムの根幹です。皆さま、一緒に頑張りましょう。

私が考える最良の高齢者住宅とは、「入居者自らの意思決定を尊重し、周囲がそれをサポートできる」住まい。団塊の世代が後期高齢者となる2025年まであと14年です。この間に高齢者の住宅環境を、ハード・ソフト両面から標準化していくかねなりません。

私が考える最良の高齢者住宅とは、「入居者自らの意思決定を尊重し、周囲がそれをサポートできる」住まい。団塊の世代が後期高齢者となる2025年まであと14年です。この間に高齢者の住宅環境を、ハード・ソフト両面から標準化していくかねなりません。

なお、関連グループと共に進める老人ホーム運営、在宅・通所介護サービス、福祉用具のリフォーム・レンタル事業に関しましても、「お客様第一」という創業者松下幸之助の理念を生かし、人々の社会生活向上、幸せに貢献する活動となることを目指し、これからも精進してゆく所存であります。

高齢者施設・住居の現状と課題

第225回
月例研究会



株式会社タムラプランニング&
オペレーティング
代表取締役
田村 明孝さん

～2025年に向けてハード・ソフトの質向上と整備目標の設定～

私たちの会社は、高齢者の住まいのコンサルタント事業を通して、これまでに30棟ほどの高齢者住宅の開設に関わってまいりました。また、北欧や米国、日本の高齢者住宅・施設の現状比較等、関連するデータの分析もしております。約23年間、国内外の高齢者住宅・施設の流れを見てまいりました。そのような立場から現在、来年1月の通常国会における「高齢者住まい法」の改正に向けて、「高齢者の住まいの在り方研究会」を組織し、①要介護度3の高齢者人口に対し6・53%の特定住居の整備、②低所得者に対する特養以外の特定住居入居の際の家賃補助、③看とりのできる在宅医療・看護システムの充実、④高齢者住居における建築基準法や消防法の「定化」、⑤高齢期の住まいに関する公的相談窓口の設置、などを提言しているところです。

私が考える最良の高齢者住宅とは、「入居者自らの意思決定を尊重し、周囲がそれをサポートできる」住まい。団塊の世代が後期高齢者となる2025年まであと14年です。この間に高齢者の住宅環境を、ハード・ソフト両面から標準化していくかねなりません。

なお、関連グループと共に進める老人ホーム運営、在宅・通所介護サービス、福祉用具のリフォーム・レンタル事業に関しましても、「お客様第一」という創業者松下幸之助の理念を生かし、人々の社会生活向上、幸せに貢献する活動となることを目指し、これからも精進してゆく所存であります。

パナソニックの経営革新

第226回
月例研究会



パナソニック電工株式会社
代表取締役副社長
桂 靖雄さん

わがパナソニック株式会社では、創業100年を迎える2018年へ向けたこれからを「環境産業革命」と称し、技術革新を行っていく考えです。特に、今後のさらなる高齢社会を見据え、2020年には40兆円規模にまで拡大するといわれているヘルスケア機器市場での事業拡大を加速していく方針です。具体的には、パナソニックが独自に開発を進め来たロボット技術を応用した低コストのロボット機器の実現化を早急に進めています。これは「主体はあくまでも人間であり、ロボットは人間を単にアシストするものである」とわりきることで、過剰な製造コストを削減し、誰もが取り入れやすい実用的な介護補助機器を目指すものです。中でもベッドの半分が車いすユニットとなり機能する「電動ケーブッド」や、ロボットハンドの技術を利用した「洗髪ロボット」などは、すでにほぼ実用化の準備が整うまでに完成されています。

なお、関連グループと共に進める老人ホーム運営、在宅・通所介護サービス、福祉用具のリフォーム・レンタル事業に関しましても、「お客様第一」という創業者松下幸之助の理念を生かし、人々の社会生活向上、幸せに貢献する活動となることを目指し、これからも精進してゆく所存であります。

海外視察報告

オーストラリアのシルバー サービスの実態調査を実施

当会では、設立当初の1988年より、海外のシルバーサービスの先進事例を視察する目的で、会員の皆様から参加者を募り、欧洲・米国などに調査団を派遣しています。第34回調査団（団長＝香取眞恵子・（株）やさしい手代表取締役会長）では、10月3～10日の8日間、シドニー・メルボルン両都市で視察を行いました（表1）。以下、その概略をご報告します。

●在宅重視の高齢者ケアシステム

オーストラリアは高齢化率13.1%（2003年）と若い国ですが、今後、急速な高齢化が見込まれるため、1985年頃からHACC（表2）を中心とした在宅ケア重視の高齢者ケアシステムが整備されてきました。その後、施設入所相当の高齢者の在宅生活を可能にするためのCACCP、EACH等のプログラムが開発・整備され、これまでに至りました（表2）。調査団では、これら在宅サービスの提供機関（視察先⑥）で実態を調査しました。



第34回調査団（メルボルン市内にて）

A C A C P 、 E A C H 等を利用するための C A C C P 、 E A C H 等のプログラムが開発・整備され、これまでに至りました（表2）。調査団では、これら在宅サービスの提供機関（視察先⑥）で実態を調査しました。

ACATの認定は施設入所の際にも必要です。視察先①・⑤等では、入所者の尊厳が保たれるよう配慮されていました。施設内には中庭、教会、カフェ、理容室などが併設され、またDT（気晴らし療法士）が中心となつて各種アクティビティを提供していました。また施設介護の質を担保するための認証（Accreditation）の制度が整備されていました。リハビリーションの中核病院（視察先②）では、入院中から在宅までの丁寧なアセスメント

をするには、評価機関ACATの認定を受けなければならず、必要があれば複数の職種が訪問します。オーストラリアには116のACATが存在します。調査団では、ACATを院内に有する病院（視察先④）でその活動実態も調査しました。

●高齢者の尊厳を保つ施設ケア

表1 ●主な視察先

- ◆メルボルン（ビクトリア州）
 - ①Mercy Place Parkville【高齢者入所施設】
 - ②Caulfield Hospital【州立病院】
 - ◆シドニー（ニューサウスウェールズ州）
 - ③Australia Japan Healthcare Network【民間団体】
 - ④St. Joseph's Hospital & Village【州立病院・高齢者入所施設】
 - ⑤The Marion【高齢者入所施設】
 - ⑥Southern Sydney Community Care【在宅サービス提供機関】

表2 ●オーストラリアの主な高齢者ケアサービス

(1) 連邦政府が中心に提供するケア

①施設ケア

◆ホステル（ローケア）／ ACAT（注）によりローケアレベルと判定された人（日本の要介護度1～3くらい）のための入所施設。

（注）ACATはAged Care Assessment Teamsの略。老年専門医、（専門）看護師、PT、OT、STなどで構成される高齢者ケア・アセスメントチーム。連邦政府が提供する施設ケア、在宅ケア（CACCP、EACH、EACH-D）を利用する際は、ACATによる認定・アセスメントが必要。

◆ナーシングホーム（ハイケア）／ ACATによりハイケアレベルと判定された人（日本の要介護度4～5くらいの人）のための入所施設。

②在宅ケア

◆CACCP／Community Aged Care Packagesの略。従来ホステルに入居が必要であったレベルが対象の在宅ケア。

◆EACH／Extended Aged Care at Homeの略。従来ナーシングホームに入居が必要であったレベルが対象の在宅ケア。

◆EACH-D／中等度以上の認知症（Dementia）の人の EACH。

(2) 州政府が中心に提供するケア

◆HACC／Home And Community Careの略。在宅生活のサポート・家事援助、個別ケア、社会的援助、食事の宅配、デイサービス、在宅看護など、多様な在宅ケアを提供する。

トに基づくリハビリテーションの提供、院内の義肢装具製作等を見聞。ビクトリア州では、州が設置する地域リハビリステーションが、重要な役割を果たしていることも分かりました。なお、詳しい調査結果につきましては、後日報告書にとりまとめて、会員の皆様にはお送りいたします。

行政報告(介護保険部会)

第36回社会保障審議会 介護保険部会

厚生労働省は11月19日、平成24年4月の介護保険制度改革に向け、「介護保険制度の見直しに関する意見(素案)」を社会保障審議会介護保険部会(山崎泰彦部会長)に提示した。素案では、増大する介護給付費の財源確保として、ケアプランの作成費用に利用者負担を導入することや、高所得者・軽度者のサービス導入による自己負担割合の引き上げ、第2号保険料の算定に総報酬割を導入するなど、負担増につながる見直し案が盛り込まれた。

サービス面では、単身や重度の要介護者にも対応しうる在宅サービスの拡充に向けて、「24時間対応の定期巡回・随時対応サービス」の創設や、複数のサービスを「一体的に提供する複合型」サービスの導入などが提起された。

厚労省は、年内に意見をとりまとめ、来年の通常国会に介護保険法改正法案などを提出する方針。しかし負担増・給付抑制につながる見直し案には委員の反対も強く、見通しは不透明だ。

ケアプランに利用者負担導入を検討

介護給付費は、制度の普及と高齢化の進展などとともに右肩上がりを続けていた。それに伴い保険料も上昇。第4期介護保険事業計画(平成21~23年度)の第1号保険料は全国平均で4160円だが、24年度からの第5期では、介護職員待遇改善交付金相当額を介護



厚労省は、年内に意見をとりまとめ、来年の通常国会に介護保険法改正法案などを提出する方針。しかし負担増・給付抑制につながる見直し案には委員の反対も強く、見通しは不透明だ。

ケアプランに利用者負担導入を検討

介護給付費は、制度の普及と高齢化の進展などとともに右肩上がりを続けていた。それ

に伴い保険料も上昇。第4期介護保険事業計画(平成21~23年度)の第1号保険料についても示している。

現役世代(40~64歳)が負担する第2号保険

料については、算定方式を各健保の加入者数に応じて負担金が決まる現在の方

式から、所得に応じた総報酬割

に見直す案を提

正を要請した。

示。一方で委員から引き上げ要請が多かった

公費負担割合については、「安定した財源が確

保されない以上、見直しは困難」とした。

報酬に内包化することも検討されており、5200円程度に上昇する見込みと当局は試算している。サービスの質量の拡充は必要だが、高齢者の所得は公的年金が中心であり、大幅な負担増は反発も大きい。給付と負担のバランスが24年度制度改正の大きな課題となっている。

こうした背景を受けて、素案ではサービスの受益者や現役世代に負担を求める見直し案が並んだ。これまで10割を介護保険給付で賄つていたケアプラン作成費用については、他の在宅サービスやケアマネジメントが含まれている施設サービス等との均衡を考慮し、利用者負担の導入を検討すべきと言及。また、一定以上の所得がある高齢者や、要支援者・軽度の要介護者に対するサービスの自己負担割合についても、2割に引き上げる案を示した。さらに軽度者にかかるサービスについては、重度者へのサービスを重点的に行う観点から、介護保険給付の対象外にすべきとの案も示している。

具体的には、訪問介護と訪問看護の連携のもと、短期間の定期巡回型訪問と通報システムによる随時の対応等を組み合わせて提供する「24時間対応の定期巡回・随時対応サービス」の創設を提言。また、たとえば小規模多機能型居宅介護と訪問看護を組み合わせるなど、複数のサービスを「一体的に提供する「複合型」のサービス提供も検討すべきと言及した。

* * *

こうした素案に對して、委員からは異論が続出。ケアプラン作成費用の利用者負担の導入については、日本介護支援専門員協会の木村隆次委員が「絶対に入れるべきではない」と強調。利用者負担の導入は、不適切なセルフケアプランや給付抑制につながりかねず、「利用者への影響は計り知れない」と訴えた。また、全国老人クラブ連合会の斎藤秀樹委員は、高齢社会をよくする女性の会の木間昭子委員と意見書を共同提出し、「財政が厳しいときは、財源確保の見通しが立つまで必要最小限の改正にとどめるべきだ」と主張。次回のとりまとめに向けて修

正を要請した。

24時間対応サービスの創設を提言

サービスについては、地域包括ケアシステムの実現に向けて、単身や重度の要介護者でも希望すれば地域や在宅での生活が続けられるよう

に、医療・看護サービスと一体的に提供する在宅サービスの充実を盛り込んだ。

行政報告(給付費分科会、福祉用具の在り方検討会)

第69回社会保障審議会 介護給付費分科会

厚生労働省は9月21日、「一部ユニット型施設の基準等に関する審議のとりまとめ案」を社会保障審議会介護給付費分科会(大森彌分科会長)に示し、分科会は大筋で了承。これにより、「一部ユニット型施設については、従来型部分とユニット型部分を別施設として指定する方針が決まった。また、国の解釈通知に反して都道府県が指定した一部ユニット型施設については、介護報酬の返還を強制しないことが確認された。

一部ユニット型施設は、多床室など従来型と個室ユニット型が合築された特養・老健などの施設。ユニット型施設の整備が進むまでの経過的な類型であるので、特養は平成15年4月2日以降に、老健は17年10月1日以降に新設されたものについては、「一部ユニット型施設に該当しない」とされたが、一部の都道府県では「一部ユニット型施設を指定し、国と都道府県との解釈の違いが問題となっていた。

とりまとめでは、今後も個室ユニット型施設の整備を推進していく方針を示すとともに、「一部ユニッ



ト型施設という類型はなくし、従来型部分とユニット型部分を別施設として指定する考えを提示。さらに低所得者でもユニット型施設への入所が可能となるように、支援制度の在り方を検討すべきなどを指摘した。

他方、国の解釈に反して都道府県が指定した一部ユニット型施設に対し、すでに支払われた介護報酬については、ユニット型部分における個室ユニットケアの実態を確認したうえで、「保険者が介護報酬の返還を求めないと判断也可能とする」とした。

同調査は、①福祉用具種類別のサービス提供の実態把握と、②福祉用具の利用効果に係る調査の2つで構成されている。

①種類別サービス提供の実態把握によると、福祉用具導入後のメ

ンテナシスの実施頻度について、貸与・販売それぞれの品目内では大きな差異は見られなかつたが、貸与と販売とでは傾向が分かれた。貸与では「7割以上の事業所が「6ヶ月以内に1回」程度の頻度でメンテナンスを実施しているのにに対し、販売では半数程度の事業所で「年1回以上」の頻度となっている。

②利用効果に係る調査では、▼福祉用具の利用効果に係る定点観測調査と、▼利用効果に関する満足度調査を実施した。

第5回福祉用具における 保険給付の在り方に関する検討会

厚生労働省の「福祉用具における保険給付の在り方に関する検討会」(田中滋座長)は7月27日、第5回会合を開催し、財團法人テクノエイド協会が実施した「介護保険における福祉用具サービスの利用実態及び有効性に関する調査」の結果を報告した。

同調査は、①福祉用具種類別のサービス提供の実態把握と、②福祉用具の利用効果に係る調査の2つで構成されている。

一方、満足度調査では、「QUEST法」による5段階評価の調査を実施。利用者および介護者の満足度は概ね4・0前後となる結果となり、「事業所から受けるサービスに対する満足度は、『モノ』だけではなく福祉用具『サービス』全体としての満足度が高くなっている」と評価。「利用者および介護者への心理的な面からの支援において、福祉用具サービスの利用効果が見られた」と結論づけている。

定点観測調査では、福祉用具サービスの新規利用者86人に対し、5回の定点調査を実施。「福祉用具の導入によって生活動作能

力が向上した事例」が15事例、「福

祉用具の返却・交換が行われた事

例」が7事例、「利用期間中の状

況確認、点検、調整などが実施された事例」が7事例などの結果となり、「福祉用具貸与サービスの長所の1つである利用者の状態等や利用者の意向の変化に応じた福祉用具の柔軟な変更がなされている」と評価した。

他方、満足度調査では、「QUEST法」による5段階評価の調査を実施。利用者および介護者の満足度は概ね4・0前後となる結果となり、「事業所から受けるサービスに対する満足度は、『モノ』だけではなく福祉用具『サービス』全体としての満足度が高くなっている」と評価。「利用者および介護者への心理的な面からの支援において、福祉用具サービスの利用効果が見られた」と結論づけている。



eラーニング「訪問介護サービス管理者基礎研修」を受講して

管理者は、あたたかい気持ちでヘルパーに接しながらも、時には冷静に言うべきことを言わなければならない仕事です。私たちは法律に基づいた業務を行っていますので、言うからには法律の根拠を示さないとヘルパーにも納得してもらえないし、サービスの質にもつながりません。その意味で管理者基礎研修の内容は、法律上の知識を幅広く身につけることができ、とても役に立ちました。

研修は業務命令でしたので、業務の合間に集中して3日で終わらせました。最初はシステムがよくわからなくて聞くことができなかつたのですが、問い合わせをしたら丁寧に教えてくださいました。管理者としては、経営的な判断や感覚も求められますので、今後はそのような内容の研修があつたら受けたいです。



きらめいと西船橋
管理者・サービス提供責任者
小林 直子さん

「きらめいと」「いきいき工房」のブランドで、訪問介護、通所介護、福祉用具貸与、グループホームなど在宅サービスを中心に展開しています。訪問介護事業所は現在、全体で34事業所を運営していますが、すべての所長が管理者基礎研修を受講しました。訪問介護は在宅サービスのスタンダードですので、これからもより一層のサービスの向上をめざし、取り組んでいきます。



本社：東京都千代田区神田富山町5-1 NIC神田ビル6F
TEL03-3526-6445
<http://www.nicjp.co.jp/>

最初はすぐにテキストを開く気になれずに、しばらくそのままにしていましたが（笑）。いざ始めてみると音声がとても聞きとりやすく、頭に入つて集中して勉強することができました。各章の終わりにテストがあり、一つでもわからないことがあつたら次に進むことができないので、何となくわかつていたように思つてたことも、正確に理解するまで繰り返し行うことができました。

私は主に訪問介護スタッフの方の事務的なサポートとして、サービス提供責任者とヘルパーとの橋渡し的な仕事をしています。今回、管理者基礎研修を受けたことで法律的な知識も身につき、サービス提供責任者やヘルパーさんとの日々のやりとりの中でも、研修の内容が役に立ついると実感しています。



ぱれぼれ登美ヶ丘 事務職
久保田 晴世さん



奈良県を中心に訪問介護事業所のほか、訪問看護、デイサービス、グループホーム、居宅介護支援事業などを展開しています。当社では20名が受講しました。この業界は連携や協働が特に大切になりますので、訪問介護という業務を知つてもらう意味で、他部門の職員や事務職員にも受講してもらっています。

本社：奈良県奈良市登美ヶ丘2-2-15 TEL0742-43-3323
<http://www.porepore.co.jp/>

介護保険の請求事務などを担当しています。当社は事務職でも利用者の方と接する機会がありますので、ヘルパー2級を取得しています。最初はデイサービスで現場も経験しました。もともと人と接する仕事をしたくてこの業界に入りましたので、日々の仕事を楽しんで行っています。

事務の仕事を、「一つひとつ」の作業を単発でこなしていく場合が多いので、一つの事務がどこからきて何につながるのか、把握しづらいところもありました。今回、管理者基礎研修を受けさせていただいたことで、制度上の基準や必要な提出書類などに対する理解が深まり、全体の流れをつかみやすくなつたのは確かです。自分が行つている業務の意味や全体の中の位置づけを考えながら、事務作業が行えるようになりました。



ぱれぼれ登美ヶ丘 訪問介護員
小谷 安佐子さん

訪問介護の現場でヘルパーとして働いています。受講してよかつたと思うのは、訪問介護という仕事の全体像がわかるようになったこと。これまでの業務でいたいた指示の一つひとつ、なぜそのような指示だったのか、今ではその理由がよくわかります。これまで受け身でやつていたことも積極的にかがわれるようになりました。eラーニング研修を受けたのは初めてでしたが、正直びっくりしました。目と耳を同時に活用させることなんにも頭に入りやすいものなんですね。操作も簡単でスマートにできましたし、仕事から帰った後に30分くらいほど集中し、10日間で終わらせました。自分が将来、管理者になる、ならないは別にして、現場としての視点と管理者としての視点、両方をもつて、これからも訪問介護に向き合つていきたいです。



ぱれぼれ登美ヶ丘 訪問介護員
小谷 安佐子さん



eラーニング「訪問介護サービス管理者基礎研修」を受講して

28年前に訪問入浴車1台から事業を始め、社訓にもある「常に創意工夫を」をモットーに、独自の技術・やり方を開発してきました。そんな長年の経験と実績には、利用者の方からも定評をいたたいております。

この「管理者基礎研修」は、これからリーダー候補となる人に受講してもらいたい、知識の確認と意識向上に役立ててもらっています。

本社：愛知県北名古屋市北野天神13 TEL0568-23-5232
<http://www.fukushinosato.co.jp/>



勤務時間後にそのまま会社のパソコンを使って研修を受けました。毎日2、3時間ずつ集中してやって、5日くらいかかりましたでしょ。比較的、内容は易しかったと思いまが、忘れてしまっていた分野もありましたから、復習と再確認といった意味では非常に有益でした。特に私がいちばん記憶に残っているのは「休日とは継続して24時間の間隔を空けること」という労務管理の部分。日頃、スタッフのシフト管理には、本当に頭を悩ませていますが、改めて気をつけないといけない、とハッとしたしました。あとは、利用者の方からの苦情対応に関することでも、すぐに役立つ知識がいくつありました。



佐屋営業所
管理者・サービス提供責任者
林 志女里さん

受けてよかったですと思える研修でした。テキストもよくまとまっています、きつとまたちょっと開いて確認することがあるだろうと思います。ただ最初、各章ごとの確認テストの結果が、その都度データとして記録されてしまうものと勘違いしていたため、すごく緊張して慎重になりすぎ、時間がかかってしましました。点数が後で皆にバレてしまったら恥ずかしいと思う（笑）。

今は障害者のケアをメインにやっているので、たとえば自閉症など、障害に関する研修をもっと受けたいと思っています。



春日井事業所
サービス提供責任者・副主任
水谷 浩子さん

**株式会社
福祉の里**

今後、業務を行っていくうえで役立つだろうなど思える内容構成になっていて、難易度も今の自分にはちょうどよく

「訪問介護サービス管理者基礎研修」のご案内

eラーニング研修とは、インターネット上で行う研修のことです。インターネットに接続できる環境があれば、いつでもどこでもすぐに空いた時間に学習できます。

機器の購入や特別な設定は必要ありません。申し込み手続きが完了すれば、自宅でも出張先でも好きなときに受講が可能になります。

●コンプライアンスをマスターした管理者・責任者になるための研修

「訪問介護サービス管理者基礎研修」の特長

Point1

訪問介護サービス事業所管理者が、介護保険制度上必要な法令遵守・労務管理などの具体的な管理業務のあり方を習得する学習です。

Point2

厚生労働省「介護職員改善交付金」のキャリアパス・定量的要件の対象となります。

対象者

訪問介護サービス事業所の管理者および管理者をめざす従業員

受講料

1名につき15,750円（税込み・テキスト代含む）



いつでもどこでも
空いた時間に利用できます。

●お申し込みはホームページから [シルバーサービス振興会](#) 検索 → トップページ右バナーから（申し込み用紙掲載）

※他にも厚生労働省のガイドラインに沿った「個人情報保護研修」も受講可能です。

知るNAVI 出展企業紹介

●「知るNAVI」は介護・福祉の総合ポータルサイト

(社)シルバーサービス振興会では、全国のシニア層、ケアマネジャーをはじめ介護事業者ならびに行政関連窓口などへの情報を発信する介護・福祉の総合サイト「知るNAVI」(<http://www.sil-navi.com/>)を運営しております。

●出展申し込み受付中

介護・福祉をはじめ、シニアライフ全般に関する製品やサービスの情報を発信する介護・福祉の総合サイト「知るNAVI」が、業界の質向上をめざして、「良質な事業者の皆様」の商品やサービスの出展を募集しています。

たるものをお選びいただけるよう、多種多様な福祉用具をご用意。直接目で見て使い心地などもお試しいただけるショールームを全国に展開しています。



私たち、福祉用具貸与のバイオニアとして、20年以上、「迅速、良質、安心」をモットーに利用者の快適な生活をサポートしています。北は北海道から南は九州まで、全国に60の営業所と29のサービスセンターを擁しております。経験豊かな福祉用具専門相談員が一人ひとりのご要望に合った用具をご提案いたします。

約800名の福祉用具専門相談員が、利用者からのご相談、商品選定、納品・取扱説明、アフターフォローまで懇切丁寧、きめこまやかに対応いたします。営業は365日年中無休！レンタル商品群は400と豊富。利用者の身体状況や使用される環境に合った用具が必ず見つかります。ショールームは関東から関西まで42カ所。また全国に展開するエコールネットワークもご利用いただけます。



社会保険関連図書の専門出版社です。医療、介護、年金、福祉など、多様な情報があるなか、必要な情報を選定し、利用しやすさを重視したつくりが好評いただいております。介護関連では、ヘルパー、ケアマネジャー、福祉用具専門相談員などの現場担当者、介護保険サービスの事務担当者などあらゆる職種のかゆいところに手が届く商品ラインナップを展開。書籍、リーフレット、パンフレットなどさまざまな形態の商品をご用意しています。



知るNAVI
ズームイン

フランスベッド株式会社

東京都新宿区百人町1-25-1
<http://www.francebed.co.jp/>

知るNAVI
ズームイン

ヤマシタコーポレーション株式会社

静岡県静岡市駿河区南町18-1
サウスピット静岡7階
<http://www.yco.co.jp/>

知るNAVI
ズームイン

株式会社社会保険研究所

東京都千代田区内神田2-1-4-6
WTC内神田ビル
<http://www.shaho.co.jp/shaho/>

●「知るNAVI」のここが魅力です！

- ① 貴社の認知度がアップ
- ② 低コストでご出展
- ③ ケアマネジャー専門サイトと直結
- ④ 貴社のHPともリンクします
- ⑤ 24時間いつでも自由に更新可能
- ⑥ アクセスログを隨時確認
- ⑦ 旬の情報を発信

医療用ベッドのトップメーカーとして、常に新たな福祉用具を開発、販売しております。福祉用具を通じてできることは自分でやるという自立を促すためのお手伝いをさせていただきます。年齢や、心身の能力、使用環境に合ったものをお選びいただけるよう、多種多様な福祉用具をご用意。直接目で見て使い心地などもお試しいただけるショールームを全国に展開しています。



知るNAVI
ズームイン

パラマウンドベッド株式会社

東京都江東区東砂2-14-5
<http://www.paramount.co.jp/>

知るNAVI
ズームイン

中央法規出版株式会社

東京都渋谷区代々木2-17-4
<http://www.chuhoki.co.jp/>

介護・福祉、児童福祉・保育、医療、看護など厚生行政を中心として、関連する分野の実務書や手引き、雑誌、辞典、DVD、インターネット関連商品など、出版物を中心にあらゆる商品を展開しています。本省庁、県庁、福祉施設、病院、各種学校など多岐にわたりお客様より信頼をいただいています。これから業務に携わる方、実務者、資格取得を目指す方などさまざまな読者のニーズにお応えします。



知るNAVI 出展企業一覧

●日本社会事業大学 (東京都)
<http://www.jcsu.ac.jp>

●株式会社 ハートウェル (千葉県)
<http://www.heart-well.co.jp>

●有限会社 ハッピーおがわ (広島県)
<http://www.happy-ogawa.com/>

●パナソニック四国
エレクトロニクス 株式会社 (神奈川県)
<http://panasonic.co.jp/ph/>

●パナソニック電工 株式会社 (大阪府)
<http://www.net-kaigo.com/>

●パナソニック電工
インフォメーションシステムズ
株式会社 (東京都)
<http://panasonic-denkois.co.jp/>

●パラマウントベッド 株式会社 (東京都)
<http://www.paramount.co.jp>

●医療法人社団
福啓会 東京訪問歯科センター (東京都)
<http://www.tvdc.jp/>

●フランスベッド 株式会社 (東京都)
<http://www.homecare.ne.jp>

●有限会社 プログレ総合研究所 (東京都)
<http://www.tojinkan.co.jp>

●ホームネット 株式会社 (東京都)
<http://www.homenet-24.co.jp/>

●株式会社 マルハニチロ食品 (東京都)
<http://www.food.maruha-nichiro.co.jp/>

●株式会社 メッセージ (東京都)
<http://www.amille.jp/>

●株式会社 モルテン (東京都)
<http://www.molten.co.jp/health>

●株式会社 ヤサカ (滋賀県)
<http://www.daisuki-kaigo.com/>

●株式会社
ヤマシタコーポレーション (東京都)
<http://www.yco.co.jp>

●社団法人 八日会 藤元早鈴病院 (宮崎県)
<http://www.Fujimoto.or.jp>

●株式会社 レンタコム (東京都)
<http://www.nrg.co.jp/rentacom/>

●株式会社 三明 (東京都)
<http://www.sun-rapport.co.jp/>

●サンワールドエージェンシー
株式会社 (東京都)
<http://www.017.co.jp/sunworld/index.shtml>

●株式会社 社会保険研究所 (東京都)
<http://www.shaho.co.jp/shaho/>

●新光産業 株式会社 (大阪府)
<http://www.shinkosangyo.co.jp>

●株式会社 スーパーナース (東京都)
<http://www.supernurse.co.jp/homecare/>

●スパテクノ 株式会社 (神奈川県)
<http://spatecno.com/>

●株式会社 世田谷建築工房 (東京都)
<http://www.setagaya-kk.com/>

●セントケア・ホールディング
株式会社 (東京都)
<http://www.saint-care.com>

●財団法人 総合健康推進財団 (東京都)
<http://s-kenko.org/>

●株式会社 太平洋シルバーサービス (東京都)
<http://www.kaiteki.inFo>

●株式会社 タケウチ (東京都)
<http://www.kyunyuki.com/>

●中央法規出版 株式会社 (東京都)
<http://www.chuhoki.co.jp/>

●株式会社 デベロ (茨城県)
<http://www.develo-group.co.jp/>

●東海機器工業 株式会社 (愛知県)
<http://www.tokaisun.com>

●東京ガス 株式会社 (東京都)
<http://www.home.tokyo-gas.co.jp>

●東京厚生信用組合 (東京都)
<http://www.tokyokosei.co.jp/>

●東京サラヤ 株式会社 (東京都)
<http://www.saraya.com/>

●株式会社 トーカイ (岐阜県)
<http://tokai-corp.com>

●TOTO 株式会社 (東京都)
<http://www.toto.co.jp/index.htm>

●株式会社 ニチイ学館 (東京都)
<http://www.nichiigakkan.co.jp>

●株式会社 日本医療企画 (東京都)
<http://wwwjmp.co.jp>

●株式会社 日本ケアサプライ (東京都)
<http://www.caresupply.co.jp/>

●NPO 法人
医療ネットワーク支援センター (東京都)
<http://www.medical-bank.org/>

●株式会社
インターネットインフィニティー (東京都)
<http://www.caremanagement.jp/>

●株式会社 ウエルネスハウス (神奈川県)
URLなし

●株式会社 エイジプラス (大阪府)
<http://www.ageplus.jp/>

●株式会社 MM (愛知県)
<http://www.betty-kusunoki.co.jp/>

●株式会社 小田島アクト (岩手県)
<http://www.odashima-acty.co.jp/>

●株式会社
オリエントコーポレーション (東京都)
<http://www.orico.co.jp/>

●株式会社
角川SS コミュニケーションズ (東京都)
<http://www.sscom.co.jp/>

●社団法人
かながわ福祉サービス振興会 (神奈川県)
<http://www.kanaFuku.jp/>

●株式会社 カワムラサイクル (東京都)
<http://www.kawamura-cycle.co.jp/>

●株式会社 環境新聞社 (東京都)
<http://www.kankyo-news.co.jp/>

●株式会社 かんでんジョイライフ (大阪府)
<http://www.kjl.co.jp/>

●株式会社 ぎょうせい (東京都)
<http://gyosei.jp/>

●近鉄スマイルサプライ 株式会社 (大阪府)
<http://www.k-smile-sup.com/>

●京浜産業 株式会社 (神奈川県)
<http://www.keihin-sangyo.co.jp/index2.html>

●有料老人ホーム 敬老園 (千葉県)
<http://www.keirouen.jp/index.html>

●厚有出版 株式会社 (東京都)
<http://www.koyu-pub.co.jp/>

●有限会社 コムス (北海道)
<http://www.coms.cc>

●株式会社 サイバーレイ (東京都)
<http://www.r-home.jp/>

●株式会社
ザ・シカゴ・トキヨー・グループ (東京都)
<http://www.ctgtokyo.co.jp>

シルバーサービス振興会からのお知らせ

シルバーマーク 知って 得々 クイズキャンペーン

居宅介護支援事業所の皆様へ

クイズに答えてすてきな商品をGETするチャンス!



平素よりシルバーサービスの発展と普及にご尽力をいただき、まことにありがとうございます。
このたび、(社)シルバーサービス振興会では、日頃よりシルバーサービスを普及いただいているケアマネジャー様に感謝の気持ちを込めて、

シルバーマーク 知って得々クイズキャンペーンを実施いたします。

合計
88 事業所
にあたる

- 電動アシスト自転車
- 介護衛生セット
- 音波振動ハブラシ
- etc.

応募方法はカンタン

「知る NAVI」ホームページ
(<http://www.sil-navi.com/>)
にアクセス

クロスワードパズルをダウンロード

クロスワードパズルを解いて
クイズに解答して FAX で送信

エントリー完了!

〈開催期間〉 2010年11月11日(木)～12月31日(金)
当選者の発表は発送をもってかえさせていただきます。

プレゼント商品はこちら

- シルバーマーク賞
3 事業所



【電動アシスト自転車】

- 消毒マーク賞
20 事業所

1事業所
5p/c で
1セット



【介護衛生セット】

- ケアマネジャー賞
15 事業所

1事業所5本で1セット



【音波振動ハブラシ】

- シルバー賞
20 事業所



「完全版
ケアマネジメントの職人」

- サービス賞
20 事業所



「介護支援専門員のための
ケアプラン作成事例集」

- 振興会賞
10 事業所



「個人情報保護
実践 e ラーニング」

社団法人シルバーサービス振興会への入会案内

当振興会では、超高齢社会に向けて、高齢者を意識したサービスや商品を提供する民間企業の健全な発展とシルバーサービスの振興を図るという当振興会の目的に賛同する民間企業および団体の入会を随时お待ちしております。

●会員特典

- (1)シルバーサービスに関する最新情報の提供、シルバーサービスに関する最新の調査研究報告書を無料で提供します。
- (2)当振興会主催の研究会への参加・月例研究会、分科会への参加が可能です。
- (3)当振興会が編集した書籍について会員割引がございます。

●入会を希望される方を隨時受付中です。詳しくは当振興会にお問い合わせください。



社団法人 シルバーサービス振興会

シルバーサービスの安心と信頼の証、シルバーマーク

〒102-0083 東京都千代田区麹町3丁目1番地1 TEL:03-5276-1600 FAX:03-5276-1601

シルバーサービス振興会 検索